

議会報告会 会場報告書

担当班：2班 班代表者：恒田正美

概要			
地区名：大芋地区 日時：平成28年11月9日(水) 19:30~20:50 場所：旧大芋小学校多目的ホール 参加人数：22人(男21人・女1人)	【出席議員】 恒田正美 河南克典 栗山泰三 大西基雄 足立義則 前田えり子	(1) 開会あいさつ：恒田正美 (2) 議会報告：足立義則 (3) 質疑応答：下記参照 (4) 意見・提言等：下記参照 (5) 閉会あいさつ：前田えり子	挨拶・総括：恒田正美 司会進行：河南克典 報告：足立義則 受付・記録：栗山泰三 ：前田えり子 会場(マイク)：大西基雄

【主な質疑】

質疑・意見	回答
・篠山市が潤うためには、企業誘致が重要である。農工団地に指定されている土地を市が買い上げて造成すれば進むと思うが、進展していない。現状はどうか。	・現況は田畑のままである。造成には7億円程度かかるようであるが、造成しても企業立地が保証されるものではありません。農工団地の犬飼初田地区は下水の整備はしていますが、市としては苦しい財政状況にあり、それ以上の取組は難しい状況です。
・大災害後の業務継続計画について、県内で46%が策定されていないと新聞に掲載されていたが、市や議会はどのように考えているのか。	・持ち帰り、執行部にお繋ぎします。
・政務活動費について、交付額に占める資料購入費が会派でばらつきがあるが、どのような基準で購入しているのか。	・参考図書の購入や雑誌の定期購読などです。

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 政務活動費を廃止する考えはあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 篠山市の政務活動費は一人月額2万円で、政務活動を行うためには必要な額と考えています。透明性の確保等については、議会改革調査特別委員会で検討していきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大芋小学校の跡地活用が課題であり、立派な建物を含め跡地活用委員会で議論している。今後、地域コミュニティの拠点として、具体化に向けて進めていくが、いずれ市当局から議会に提案されることから、地域の願いを反映してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に任すのではなく、行政も一緒に取り組むよう提案していきます。跡地活用については、議会としてもフォローしていきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通の再編が進められようとしている中、大芋地区の移送サービスは6年目を迎えており、現状の取り組みが市町村有償運送に切り替わるように願っている。議会も協力願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 執行部に繋ぐとともに、議会として、地域の想いを共有していきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧大芋小学校の水道について、一旦タンクに溜めていて、普段施設を利用していない現状から水が回転しておらず、飲み水として使えない。応急的な措置ができないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 持ち帰り、執行部にお繋ぎします。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 熊が民家の方へも現れるとの話を聞く。篠山市として熊に対する対策はしていないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 丹波市では出没しており、篠山市においても熊はいると考えます。今年は木の実が少ないように聞いていますので、注意してください。見かけたら市役所へ連絡するようお願いいたします。意見は、執行部にお繋ぎします。